令和４年度　うさみの園ショートステイ事業報告書

１　事業運営の概況

昨年度同様、緊急利用の依頼や困難事例に対して、特養の空床利用を使いながら積極的に受けていたが、新型コロナウイルスの影響でご家族が外泊をするための利用依頼は無く、また感染症予防対策から県外に通勤・通学している同居者がいる場合やコロナウィルス発生事業所を利用されている等でお断りしたため、依然として利用者数の減少が著しい状況にある。どうしても稼働率の大半が長期利用者に依存されているため、利用が終了した場合の補てんが難しく全般的に稼働率は下降している状況にある。またコロナウイルス陽性者が複数名発生したことにより令和４年８月 24 日から同９月８日の間入退所を制限し、１ユニットのみの運営で行った期間があった。令和４年度の利用延べ人数は 5,179 名、平均稼働率は 70．9％となり、目標の 85％には至らなかった。

２　事業計画実施状況

（1）　業務の改善

①　レクリエーションの充実

施設全体での年間行事に参加することをはじめ、ショートステイの方々だけを対象に毎月のお菓子作りや余暇活動・ラジオ体操等を極力実施し、利用者様の利用満足度の向上に努めた。

②　会議・委員会

管理運営会議をはじめ、各種委員会の会議に積極的に参加すると共に、委員会で取り上げられた課題・改善策等をユニット運営に反映させた。

③　給食業務

お楽しみランチ等を提供し、日常の食事に変化を持たせると同時に、個々の利用者様の食事形態を把握・提供することで、安全に適切な摂取量を保てるよう努めた。

④　個別介護支援

入所サービス提供計画に基づいた短期入所生活介護計画書を作成し、計画書に沿った利用者単位のサービス提供に努め、定期的なモニタリング・アセスメントを行いサービスの向上に努めた。

（2） 環境整備

新型コロナウイルス流行による感染症予防対策のためテーブル毎にパーテーションの設置やテーブルの台数を増やすなどソーシャルディスタンスの確保、また定期的な消毒など環境・衛生管理に努めた。また利用者様・職員とも罹患しないよう日頃から施設内感染を防ぐことに重点を置き、全職員が感染症予防のためのweb 研修への参加や衛生管理を徹底した。特にご利用者にマスクの着用と手指消毒にご協力頂き、また入所時・出勤時の検温の徹底や面会制限、他業者の入館の規制などにより感染症の発生を最小限に防ぐ事ができた。